とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・研修を実施し、ハラスメント対策として社内に相談窓口を設置し、根絶に努めている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・就業規則の概要を全社員に周知させている。 ・長時間労働是正のための業務内容見直しを、事業部毎に行っている。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・外国人従業員への適切な処遇や労働環境の整備を行っている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・「安全衛生管理規定」を制定し、安全衛生委員会のメンバーが、半年に1回、指定された現場をパトロールし安全・衛生上問題のある箇所を指摘し、「改善指示」により是正してもらい、常に安全で衛生的な労働環境を整備している。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・ISO9001(JISQ9001)7.1.4プロセスの運用に関する環境の要求事項に従って、心理的要因としてのストレス軽減、燃え尽き症候群防止、心のケア対策として、半期に1回各事業部長が社員との面談を行い、対応している。			3														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・女性、障がい者等の雇用率の向上を図り、積極的な雇用を促進している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・【予定】「とちぎ健康経営事業所」認定を受ける。			3					8									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・ISO9001(JISQ9001)で力量に関する要求事項に従って、新人向け「6週間育成シート」の実施、従業員の力量評価をして、その結果に基づく教育訓練を年間通しての「教育訓練実施計画表」により、能力・スキルアップを行っている。				4				8	9								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用									8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・ISO14001(JISQ14001)6.1.2環境側面の要求事項により「著しい環境側面運用管理手順」「廃棄物処理手順」を定め、年間を通して廃棄物の保管管理を行うと共に、「運営計画書」に廃棄物量の削減目標を決め実行している。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・電力使用量、軽油使用量、LPG使用量のデータを毎月算出し、その傾向分析をISO14001(JISQ14001)9.環境パフォーマンス評価に従い、報告書を発行している。							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・エネルギー使用量の管理の中に、適切な使用量を定めると共に「運営計画書」に電力、LPG使用量削減目標を定め実行している。							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・劇物・毒物取締法を遵守し、資格保持者を保管責任者とし、施錠、及び定期的に在庫数量、使用数量をカウントしている。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・マット･モップの洗濯排水を浄化槽を設置して排水の「水質管理」を「下水法」に則り管理し、毎月「水質検査」を業者に依頼して、測定している。						6.6									15		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・洗濯用水、ミネラルウォーター生産用市水の量を毎日計量している。市水については半年に1回、水道局から「成分表」を取り寄せ、成分チェックも行っている。						6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	・ISO14001(JISQ14001)を、当初更新審査2回まで、審査機関JCQAの認証を受けていたが、それ以降は「自己適合宣言」により管理、運営維持している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・ISO14001(JISQ14001)に従い、「環境方針」をHPにて公開している。												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・近い将来での検討事項として捉えているが、現在は取組んでいない。							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・クリーニングに使用する水については地下水を使用している。												12.2	13	14	15		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・当社、全部署対象に廃棄物、及びエネルギーの削減リデュース目標を立て、その中でリユース可能なもの、リサイクル可能なものについても削減目標の中で配慮し実施している。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・法令遵守を社員教育し徹底している。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・法令遵守を社員教育し徹底している。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・ミネラルウォーターの技術、販売ライセンスをアクアクララ社からライセンシーとして受けており、これらライセンス内容を他社に使用されないよう保護監視している。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・マイナンバーを始めとして、個人情報に関して「特定個人情報取扱業務規定」を制定し、それに則り厳密に管理している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・取り扱いが無い事を確認している。																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・ISO9001(JISQ9001)8.4項に従い、外部提供者(サプライヤー、事業パートナーを含む)の評価、選定、許諾外部提供者のリスト作成、その定期的評価、外部監査を実施する等して、人権侵害の防止、生物多様性の維持、倫理対応の為の取り組み要請、及び管理をしている。					5			8		10			12	13	14	15	16	17
28	製品・	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・ISO9001(JISQ9001)の認証取得をして、品質、安全についてマネジメントシステムとして管理している。			3.9									12.4					

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29	サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・ISO9001(JISQ9001)の認証取得をして、品質、安全についてマネジメントシステムとして管理している。									9								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・ISO14001(JISQ14001)8.1項に従い、製品のライフサイクル(材料の搬入、生産、検査、出荷、輸送)の各段階に併せて、環境管理を行っている。						6						12	13	14	15		
31	製品・サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・社会課題に直面する製品・サービスの開発・展開は現在行っていない。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・利害関係者として、地域コミュニティ、官公庁を挙げ、それらからの要望について「外部コミュニケーション方法手順」を定め、対応している。				4					9		11	12		14	15		17
33	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・本社、営業所ともに周辺地域において、「ゴミゼロ運動」を行い美化に努めている。				4							11			14	15		17
34	社会貢献・地域貢献	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・利用可能な資源が現在無い為、利用していない。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・当社が関係するあらゆる法令、規則を表にまとめ、その法令・規則及び数値を定期的に測定し順守しているか否かを、毎年7月に評価し毎年2回マネジメントレビューとして社内に公開している。																16	
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・会社理念を加え、統合目標を定めている。これを基にして各部署毎に、年度目標(統合目標)を設定し、毎月その達成状況を報告している。								8	9								17
37	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・ISO(JISQ)9001の仕組みの中で運用している。																16	
38	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	・ISO(JISQ)9001、及び14001の中で、「組織体系図」「管理者職務規定」を制定し、担当、及び職務内容を規定している。																16	
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・ISO(JISQ)9001、及び14001でそれぞれ6.1項に、リスクへの取組み、環境側面の抽出を行い、リスクを想定し、評価し、取組むマネジメントシステムを構築している。																16	
40	組織体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用																	16	
41	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・「外部コミュニケーション方法手順」を策定し、対話の手順を定めている。																16	17
42	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・BCPを策定し、実施している。 定期的にその手順が正しいか否かを定期テストという形で行い、記録に残している。									9		11		13 13.1			16	

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）